

# 統合報告書分析レポート

## ガバナンスの観点からみる人的資本の記載状況

当レポートでは、2022年1月～12月末時点で発行が確認できた狭義の統合報告書（※）のうち、日経225銘柄の企業を対象に、ガバナンスの観点から人的資本の記載状況を調査した。

（※）「狭義の統合報告書」とは、統合報告フレームワークなどの統合報告ガイダンスを参考にして制作されている報告書、または冊子やWEBサイトでレポート名を統合報告書・統合レポート等と題されている報告書を指す。

### <レポートサマリー>

- 指名委員会の委員長に社外役員を登用している企業は、69.7%
- 役員報酬に人材に関するKPIを反映している企業は、19.2%
- スキル・マトリックスにおける開示の精緻化に取り組んでいる企業は、21.2%

2022年5月に公表された「人材版伊藤レポート2.0」、2022年8月に内閣官房から公表された「人的資本可視化指針」を契機とし、「人的資本経営」は企業経営者にとって無形資産開示において最も重要なパートとしての認識も広がりつつある。当研究所では2023年2月、統合報告書発行企業における「マテリアリティに人的資本に関する事項を含む企業」「CHROメッセージの掲載」「人的投資」を軸とした調査結果※を公表した。続く今回の調査では、2022年1月～12月末時点で発行が確認できた狭義の統合報告書のうち、日経225銘柄の企業198社を対象に、ガバナンスの観点から人的資本の記載状況の調査結果を示す。

※2023年2月8日研究員レポート 人的資本に関する記載状況の変化

<https://www.dirri.co.jp/res/report/2023/post1330.html>

上記のレポートではCHROメッセージの有無についての調査結果を公表したが、「人材版伊藤レポート2.0」では、CHROは、将来の自社の経営を

担う資質を持った人材が後継者として選ばれているか、社外取締役が適切に検証できるよう、十分な責任感を持った社外取締役を指名委員会委員長に登用することを検討し、取締役会・指名委員会と連携することが必要となると述べている。

統合報告書の中で指名委員会（指名諮問委員会、人事諮問委員会など類似名称を含む）の委員長に社外役員を登用している旨を記載している企業は、138社(69.7%)と約7割となった。代表取締役会長や社長など社内役員が務めている旨を記載している企業は29社(14.6%)、委員長や議長について言及していない企業は31社(15.7%)となった。指名委員会の委員長は、次期経営者の登用に当たっての基準が適切かを検証し、経営人材の育成や登用について改善すべき点があれば提言を行うことを期待されており、そのプロセスの透明性・公明性を担保するために社外役員を任命する企業が年々増えていると予想される。

次に、役員報酬において人材に関するKPIを反映している企業は38社(19.2%)となった。KPIの

項目を見ると、一番多かったのは従業員エンゲージメント調査の結果、次に女性管理職比率が続いた。役員報酬の支給額の一部に人材に関するKPIを連動する制度の導入をはかることで、そのKPIの達成が経営陣共通の目標であると社内外にコミットする目的が窺える。

最後に、スキル・マトリックスにおける開示の精緻化に取り組んでいる企業は、42社(21.2%)となった。改訂コーポレートガバナンス・コード(補充原則4-11①)では、「取締役会は、経営戦略に照らして自らが備えるべきスキル等を特定した上で、取締役会全体としての知識・経験・能力等を一覧化したいわゆるスキル・マトリックスをはじめ、経営戦略や事業特性等に応じた適切な形で取締役の有するスキル等の組み合わせを取締役の選任に関する方針・手続と併せて開示すべきである」とされており、調査の結果、ほとんどの企業は一覧表の開示自体はなされていた。

一方、ここで言う精緻化とは表の掲載のみに留まらず、自社が設定したスキルの定義や設定理由を丁寧に説明していることを指す。

例えば、ほぼ全企業が設定しているスキルに「企業経営」があるが、ある企業はその定義を「経営環境の変化を見定め、適切な戦略構築を行い、責任ある経営執行を行える能力」とし、また別のある企業はその設定理由を「パーパス、ビジョンに向けた中計実行のためには、戦略策定と統合思考経営・両利きの経営を実践できる能力、経験とリーダーシップが必要だから」と説明している。またそのスキルの保持者と判断するための「充足条件」を記載している企業も見られた。

開示を通し、人的資本経営における経営陣の責任を社員や投資家に明確に示すことで、人材戦略に対する取り組み熱量が伝わり、また投資家が経営陣を評価する根拠のひとつにもなりえると考えられるため、今後もますますの開示の充実が期待される。